

## 第4回浦安市自立支援協議会 議事要旨

### ○「障がい」の表記について

法律名、団体名等固有の名称を除き「障害」は「障がい」と、「害」を「がい」とひらがな表記します。

(例) 障がい者福祉センター、身体障がい者福祉センター など

### ○委員名の表記について

障がい当事者あるいはそのご家族である委員のプライバシーの保護の観点から、また、委員は団体等を代表としてご参加いただいていることから、発言者の名称には、団体名等を掲載します。

1. 開催日時 令和6年2月29日(木) 14:45~16:00

2. 開催場所 東野パティオ 2階 会議室3・4 (オンラインと併用)

### 3. 出席団体名

和洋女子大学(会長)、社会福祉法人パーソナル・アシスタンスとも(副会長他1名)  
千葉商科大学、浦安手をつなぐ親の会、浦安市視覚障害者の会トパーズクラブ  
浦安市聴覚障害者協会、社会福祉法人敬心福祉会(2名)、社会福祉法人佑啓会  
社会福祉法人千楽、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  
社会福祉法人なゆた、株式会社徳正、株式会社舞浜コーポレーション  
浦安市社会福祉協議会、中核地域生活支援センターくらっち、福祉部、  
こども発達センター、教育センター

### 4. 議事

(1) 部会活動報告

(2) 令和5年度地域生活支援拠点事業及び委託相談会議活動報告

### 5. 資料

議題1資料	部会活動報告
議題2資料	地域生活支援拠点運営会議について
その他資料	浦安市障がい者アート展2023報告書
その他資料	浦安バリアフリーコンサート報告書
(当日資料)	委託相談連絡調整会議について
(当日資料)	デフリンピックを知ろう

## 6. 議事

### (1) 部会活動報告

各部会のリーダーより第3回の報告を行った。委員からの意見は次のとおり。

<こども部会について>

意見なし

<地域生活支援部会について>

浦安手をつなぐ親の会：個別避難計画作成の進捗状況と以前は一般避難所に避難してから福祉避難所に移動することになっていましたが、現在は直接、福祉避難所に避難できるようになっているのか確認させてください。

事務局：個別避難計画の進捗状況は、令和5年度は身体障がい者1級・2級のうち、視覚障がい者や肢体不自由、運動機能障がいをお持ちの方かつ浦安市水害ハザードマップの洪水のリスクの高い地域にお住まい方を対象に63名の個別避難計画作成を進めております。令和6年2月末時点で個別避難計画が完成した方は20名となっており、引き続き関係機関と協力しながら進めてまいります。また、もう一つの質問につきまして、直接、福祉避難所に避難できるよう個別避難計画を作成しております。

浦安手をつなぐ親の会：療育手帳を持っている方の個別避難計画作成は順次、行われる予定ですか。

事務局：令和6・7年度の2年間で台帳に登録されている約800名の個別避難計画の作成を順次、進める予定となっております。ただ、能登半島地震の件もございますので、市長からは予定を前倒し、個別避難計画の作成を進めるよう指示がでております。

会長：個別避難計画は、原則、担当の相談支援専門員が携わって作成していますか。

事務局：原則、相談支援専門員が携わって作成しております。

会長：その方を最も理解している相談支援専門員が個別避難計画の作成に携わるのが自然だと思いつつも、ただでさえ忙しい相談支援専門員に負担がかかっている現状が把握できました。

ただ、個別避難計画の作成は大事なことですし、進めていただければと思います。

<権利擁護部会について>

浦安手をつなぐ親の会：浦安市社会福祉協議会の成年後見制度の利用状況をご教示いただきたいです。また、市民後見人の養成について、どのくらいの方が活躍されているのか、市民後見人を利用した際の報酬についてもご教示いただきたいです。

浦安市社会福祉協議会：市民後見人の養成講座が終わり、受任して活動してる方は4名います。また、3月になったら裁判所に申し立てする方が1名います。報酬については、市民後見人だから安くなるわけではなく、本人の財産状況によって異なってまいります。今後は変更してくる可能性もございます。

浦安市全体で法定後見を利用している方が145人、任意後見を利用している方が3人、浦安市社会福祉協議会において法人で受けている件数が23件となっています。内訳は高齢者が13件、知的障がいのある方が3件、身体障がいのある方が7件となっています。

<就労支援部会について>

意見なし

(2) 令和5年度地域生活支援拠点事業及び委託相談会議活動報告  
副会長より報告を行った。委員からの意見は次のとおり。

中核地域生活支援センターくらっち：2点質問させてください。  
緊急時支援事業の利用登録は何名おり、相談支援専門員がついていない方の利用登録はできますか。また、浦安市のセルフプラン率はどのくらいですか。

社会福祉法人佑啓会：緊急時支援事業の利用登録者は約34名です。

副会長：セルフプランの方も登録できます。  
浦安市のセルフプラン率は成人の方が約2割、児は約3割となっています。

中核地域生活支援センターくらっち：他市で、相談支援専門員がついていない方が緊急時支援の利用申請した際に、断られた事例があったため、その観点から質問させていただきました。

教育センター：教育と福祉の連携について記載がありますが、私もこちらの会議に参加させていただくようになって色々な福祉サービスがあることを知ることができ、どうしたら教育と福祉が連携できるのか考えているが、なかなか答えが見つからないです。ぜひ対話の機会を設けていただいて、子どもたちのために、それが将来に続くことを大切に考えてできたらいいなと思っております。

**【報告事項】**

事務局より、12月20日（水）から26日（火）まで開催した障がい者アート展および1月27日（土）に開催した浦安バリアフリーコンサートについて報告があった。

浦安市聴覚障害者協会より3月2日（土）に実施するデフリンピックに係るイベントについて案内があった。

7. 閉会

# 部会活動報告

- ・第3回こども部会
- ・第3回地域生活支援部会
- ・第3回権利擁護部会
- ・第3回就労支援部会





## 部会活動報告

<b>部会名</b>	令和5年度 第3回地域生活支援部会	*作業部会(無)
<b>日時</b>	令和6年2月6日(火) 午後2時~午後4時	会場及びオンライン

### ■報告事項

①	<b>議題</b>	第2回地域生活支援部会の振り返りと第3回自立支援協議会について
	<b>協議内容</b>	<p>令和5年度第3回自立支援協議会及び第2回地域生活支援部会の内容について振り返りを行った。また、令和5年12月にきりりあにて実施した福祉避難所の開設訓練について、実施結果の共有を大島副リーダーより行った。</p> <p>(主な意見・質疑応答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素晴らしい取り組みであるが、せっかくこういった場で共有するのであれば写真で可視化すべきである。そうでないと委員に説明が通じない部分がある。</li> <li>・災害想定をもっと検討したうえで取り組むべきでなかったか。個別避難計画を考えれば、どんな方が避難してくるかは事前にある程度分かるはずではないか。</li> <li>・設備に不具合があることが判明しているなら早急に修繕をすべきである。</li> <li>・訓練の結果を振り返るに際して当事者の意見も反映すべきである。</li> <li>・無線機のマニュアルを無線機の近くに設置し、誰でもすぐに使える体制にするべきである。</li> <li>・訓練を実施したことにより、多くの課題が発見されたかと思うが、この課題について、次年度以降に検討するのではなく、今年度中に課題解決に向けて取り組む必要があるのではないか</li> </ul> <p>→この福祉避難所の課題について検討する場を今年度中に設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の能登半島での地震において、当事者が避難所に避難できず、普段利用している施設で受け入れざるを得ない状況となっていた。浦安でも同様の状況となることが考えられる。また、通信回線の復旧が早かったため、スマートフォン等の通信機器の充電手段等も重要性が上がっているのではないか。</li> </ul>
	<b>協議結果</b>	<input type="checkbox"/> 審議終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続審議 <input type="checkbox"/> 自立支援協議会へ(報告・審議) <input type="checkbox"/> その他( )
②	<b>議題</b>	精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について
	<b>協議内容</b>	<p>福田委員より浦安市ソーシャルサポートセンターが1月24日に実施した浦安版「にも包括」研修会について説明を行った後、浦安でのにもケアに対する課題にグループワーキングとして話し合いを行った。</p> <p>(主な意見・質疑応答)</p> <p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正月の能登半島の地震の際、緊急地震速報による通知がなかった。視覚障害のある者にとって、携帯による速報は大きなツールであり、災害時の情報の取得は課題である。また、乱雑に情報が量だけあっても混乱してしまうため、必要</li> </ul>







## 部会活動報告

部会名	令和5年度 第3回権利擁護部会	*作業部会(無)
日時	令和6年2月8日(木) 午後2時~午後4時	会場

### ■報告事項

①	議題	第2回権利擁護部会の振り返りと第3回自立支援協議会について
	協議内容	事務局より第3回自立支援協議会及び第2回権利擁護部会の内容について振り返りを行った。  (主な意見・質疑応答) 特になし
	協議結果	■審議終了 <input type="checkbox"/> 継続審議 <input type="checkbox"/> 自立支援協議会へ(報告・審議) <input type="checkbox"/> その他( )
②	議題	障害者差別解消法の改正に係る取り組みについて報告
	協議内容	事務局より障害者差別解消法の改正に係る周知の取り組み状況について説明を行った。  (主な意見・質疑応答) 特になし
	協議結果	■審議終了 <input type="checkbox"/> 継続審議 <input type="checkbox"/> 自立支援協議会へ(報告・審議) <input type="checkbox"/> その他( )
③	議題	8050問題について
	協議内容	令和6年度より実施が始まる重層的支援体制整備事業について、8050問題とも係る事業として社会福祉課の堀川委員が説明を行った。 その後、第2回権利擁護部会で行った、ワーキングの内容について高松サブリーダーより振り返りを行った。  (主な意見) 特になし。
	協議結果	■審議終了 <input type="checkbox"/> 継続審議 <input type="checkbox"/> 自立支援協議会へ(報告) <input type="checkbox"/> その他( )
④	議題	次年度自立支援協議会のテーマについて(グループワーク)
	協議内容	令和6年度以降の自立支援協議会テーマ別部会で取り扱うべきテーマについて、令和5年度権利擁護部会の議論を踏まえ、グループワークを行った。 (主な意見・質疑応答) Aグループ ・8050問題については、調査結果の活用も踏まえ、今後も議論を深めていく必要があるのではないか。問題を抱えた家庭に対する対応方法についてより議論を進めていくべきである。







# 委託相談連絡調整会議について

【目的】 浦安市の相談体制（3層構造）構築と課題整理

【参加者】 浦安市基幹相談支援センター／浦安市身体障がい者福祉センター（委託相談）

浦安市ソーシャルサポートセンター（委託相談）

発達障がい者等地域活動支援センターミツテ（委託相談）

浦安市障がい者福祉センター（委託相談）

浦安市障がい福祉課／障がい事業課／こども発達センター

【事務局】 浦安市基幹相談支援センター

## 【今年度の特徴】

1. 今年度、委託相談支援事業所の受託事業者の変更等によりメンバー構成が変わったことから実績の取り方や3層構造の相談体制における役割分担等についての認識共有を図った。
2. 中核地域生活支援センターくらっち、重層的支援体制整備事業担当者との意見交換を実施。
3. 計画相談支援事業所の不足への対応策検討のため、セルフプランの取り扱い等についてのアンケート調査を実施（千葉県基幹相談支援センター連絡会ネットワークを活用）
4. 事例検討の実施

## 【令和5年度の取組み ※抽出】

項目	検討内容
3層構造の相談体制について	<ol style="list-style-type: none"><li>① 基幹相談と委託相談の役割、3層構造の支援体制における役割分担についての確認。</li><li>② 精神、発達障がいの方の相談件数が多いことから、種別ごとに委託相談が設定されているが、実践においては種別にとられないという共通理解を確認。</li><li>③ 新規ケースの引継ぎを行う際に使用している情報提供シートの運用についての確認。</li></ol>
中核地域生活支援センターとの連携や役割分担について	<ol style="list-style-type: none"><li>① 中核地域生活支援センターの役割を理解。</li><li>② 事例を用いた具体的な連携事例の共有。 例）・中核地域生活支援センターに入った相談で未診断や手帳未取得の方からの場合、診断がついた時点で、どのように他機関につなげていくとスムーズに連携が出来るか。 →サービス利用が明確な場合は地域の相談支援事業所へ。サービス利用までに時間がかかるであろう場合や、困難ケースの場合には、基幹相談や委託相談につないでもらい対応。</li></ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族にも支援が必要な多問題世帯の場合、本人支援は相談支援事業所に対応し、家族支援として中核地域生活支援センターが関わることも可能。</li> </ul>
重層的支援体制整備事業についての意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 多領域との連携（障がいと高齢／医療と福祉／教育と福祉）。</li> <li>② 連携時の個人情報の取り扱いについて。</li> </ul>
計画相談支援事業者の不足に関連した実態把握とセルフプランの取り扱いについてのアンケート実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>① アンケート設問内容を本会議にて検討し、県内の基幹相談支援センターに送付、回答内容を集約。</li> <li>② セルフプラン率0%となっている自治体や基幹相談支援センターに聞き取り（ヒントを探る）。</li> <li>③ 計画相談支援事業所不足に対する参考となる取組みについて検討。</li> <li>④ 他市のセルフプラン作成支援等の支援内容や位置づけの確認。</li> <li>⑤ 浦安市の現状についての整理。</li> </ul>

※委託相談連絡調整会議内容は、相談支援実務者会議にて報告、共有※



# 地域生活支援拠点運営会議について

【目的】 面的整備を担う事業所への拠点機能の周知と連携促進／5つの機能強化

【参加者】 拠点運営コアメンバー

- ・ふるさと学舎浦安
- ・浦安市基幹相談支援センター
- ・浦安市障がい福祉課／障がい事業課

【事務局】 浦安市基幹相談支援センター

【概略】 地域生活支援拠点の5つに機能に関連した課題の整理と対応策について検討

- ① 相談
- ② 緊急時の受入れ及び対応
- ③ 体験の機会及び場の提供
- ④ 専門的人材の確保及び養成
- ⑤ 地域の体制づくり

【今年度の特徴】

- ① 相談機能に関連した事項については、相談支援実務者会議と連動して計画相談支援事業者との課題意識の共有や周知を行い、双方向の情報共有と理解の促進を図った。
- ② 体験の機会・場、地域づくり（サービス提供体制強化）に関しては面的整備促進を目的として、登録事業者（グループホーム）との意見交換を行い、グループホーム体験利用促進のための活用ツールを作成した。

【令和5年度の取組】

地域生活支援拠点の機能	検討事項と実践	考察、まとめ
相談機能	<p>【検討事項】            出口支援会議の開催回数減少</p> <p>【実践】            出口支援会議の開催回数が減少したことに課題意識を持つよりも、出口支援会議の本来の目的である緊急事態が頻発することを防ぐ手立てを検討するための会議であることから、個別の事例の実態に応じて出口支援会議を開催することの有用性を理解し、開催することの大切さを相談支援実務者会議にて相談員と共有。</p>	<p>① 相談員の理解と認識のずれ            例：緊急ショートステイが複数回発生しても戻る場所が決まっている場合は出口支援会議は不要</p> <p>② サービス等利用計画に則り、平生時の生活を維持することが出来ているが、単発的な緊急ショート利用の場合は、出口支援会議の開催は不要とした            （例：突然のヘルパーの体調不良等）</p> <p>③ 出口支援会議の開催の積み上げにより緊急ショート利用の実態が見えてきたことから、会議開催の取捨選択ができるようになった。</p>
緊急時の受入れ及び対応	<p>【検討事項】            出口支援会議の開催回数減少</p>	<p>① 緊急受け入れ自体が減少</p> <p>② 特定の利用者の緊急ショート利用回数が減少            →出口支援会議を重ねたことで、一定程度、支援が整い始めている。</p> <p>③ 警察案件や家族間トラブルを理由とする緊急ショート利用は減少傾向。</p>
相談機能	<p>【検討事項】            拠点会議の開催回数減少</p> <p>【実践】            地域課題についての理解とイメージの共有化を相談支援実務者会議にて図った（同じような困りごとを抱えている方が複数いる場合、それが地域課題になる）</p>	<p>① 個別事例の対応に多忙で、個別の事例から見える地域課題をどう課題解決につなげていけばよいか分からない。</p> <p>② 拠点会議をふくめ、個別の事例から見えたと地域課題を解決にむけたシンプルで分かりやすい仕組みの整備が必要。            →次年度にむけて積み残し</p>

<p>体験の機会・場 地域づくり（サービス提供 体制強化）</p>	<p>【検討事項】 グループホーム体験利用の実績 が少ない。体験の機会や場が活 用されていないのではないか。</p> <p>【実践】</p> <p>① グループホーム体験利用リ ーフレットを作成し、障がい 福祉課が構築したグループ ホーム空室アプリと連動し た活用ができるようにした。</p> <p>② グループホーム登録事業者 との意見交換会を実施。</p>	<p>① 体験利用が周知されていない（知 られていない）</p> <p>② グループホーム入居前提の体験 利用となり、将来の自立生活のイ メージ作りのためのグループホ ーム体験利用の活用が知られて いない。</p> <p>③ 分かりやすい説明ツール、情報発 信ツールがあれば利用促進につ ながるのではないか。</p> <p>④ 登録事業者にヒヤリングして実 態把握と協力要請が必要ではな いか。</p> <p>→次年度、効果検証（モニタリング 実施）</p>
<p>地域づくり（サービス提供 体制強化）</p>	<p>【検討事項】 障がいのある子どもたちの子育 て短期事業の利用が増えている （※特に週末利用）</p> <p>&lt;子育て短期支援事業とは&gt; 保護者の方が疾病、看護、出産、 出張、育児疲れなどで、一時的に 子どもの養育が困難となった場 合に、実施施設において一定期 間、児童を養育する事業。 （出典：浦安市ホームページ）</p>	<p>① 週末に子どもの療育や預かりの 利用ニーズが一定程度あり、開所 している事業所に利用が集中す る傾向がある。</p> <p>② こどもの権利擁護の観点から、こ の事態をどう捉えるか。やむを得 ない事情が生じた場合を除き、週 末利用が定番化している場合が あることが懸念される。</p> <p>③ 子育て短期支援事業の利用手続 き方法について共通理解を図る 必要がある。</p> <p>→次年度に向けての積み残し</p>

## 浦安市障がい者アート展2023 報告書

### ●浦安市障がい者アート展 2023 について

#### 1. 実施内容

障がい児者が気軽に参加し、文化芸術活動に触れる機会を設けることで、文化芸術活動を通じた障がい児者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を図ることを目的とした、障がい者アート展を開催する。

#### 2. 日時及び会場

日 時：令和5年12月20日（水）～令和5年12月26日（火）

午前8時30～午後5時（但し市役所開庁時間に準ずる）

会 場：浦安市役所1階市民ホール

#### 3. 応募総数・実展示数

41件/40件

### ●当日資料



### ●特集ページ

<https://www.city.urayasu.lg.jp/shisei/koho/topics/1038372/1041396/1041579.html>

浦安市ホームページ内フォトレポート（浦安市障がい者アート展 2023）

## 浦安バリアフリーコンサート報告書

### 1. イベントの概要

タイトル	浦安バリアフリーコンサート
実施の目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・障がい児者が気軽に参加することができ、文化芸術活動に触れる機会の創出</li><li>・文化芸術活動を通じた障がい児者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進</li></ul>

### 2. イベントの詳細

開催日時	令和6年1月27日（土）開演 14:00（開場 13:00、終演 15:30）
開催場所	浦安市市民プラザ Wave101 大ホール
入場費用	無料
出演	明海大学吹奏楽部
最大動員人数	200名 ※申込者が最大動員人数を満たさない場合、当日受付を行う
周知方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・浦安市広報「広報うらやす」12月1日号掲載</li><li>・浦安市ホームページ特設ページ（現在掲載終了）</li><li>・メールを用いた周知 送付先：<ul style="list-style-type: none"><li>・市内事業所</li><li>・自立支援協議会委員</li><li>・市内障がい福祉団体</li></ul></li><li>・郵送における周知 送付先：<ul style="list-style-type: none"><li>・市内特別支援学級</li><li>・市立幼稚園・保育園及び認定こども園</li><li>・市内私立幼稚園・保育園・こども園等</li></ul></li><li>・ポスターチラシ配布 配布先：<ul style="list-style-type: none"><li>・市所管施設及び指定管理施設、</li><li>・イオン新浦安店</li><li>・ダイエー浦安駅前店等</li></ul></li></ul>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・要約筆記者派遣あり</li></ul>

### 3. 実施実績

事業実績	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 事前申し込み者数（申込件数/申込人数） 48件/104名</li><li>2. 実動員数 98名 （内、事前申込者数：73名 当日受付者数：25名）</li><li>3. 演奏プログラム 別添資料1参照</li></ol>
事業における 成果・工夫	<ol style="list-style-type: none"><li>1. <u>入退場自由の公演</u> 障がいによっては、閉塞された空間で過ごすことや、長時間着座していることが難しいという課題があった。本公演では公演中も全編を通して入退場を自由とすることにより、障がい当事者や家族・支援者が無理なくコンサートに参加できるようにした</li><li>2. <u>声出しやダンスなど演者と一緒に参加できるプログラム</u> 障がい児・者が楽しめるプログラムとしてプログラム制作にあたり、会場全体で参加できるプログラム制作を依頼した。結果として、障がい当事者の方が率先してダンスに参加する・一緒に歌う等、当初の目的を達成できた。</li><li>3. <u>移動しやすい会場配置</u> 開場を設営するにあたり、車いすやベビーカーの参加者が気軽に参加できるよう、座席配置が自由な会場を用意した。通路を大きく設定できる・席の可変性が高いことから、参加者の移動や結果として入退場がスムーズに行えた。</li></ol>
事業で見えた今後の課題	<p><u>障がい当事者のステージ参加</u></p> <p>今回、コンサート参加者より、「障がいのある方のステージに立つ機会が欲しい」との意見をいただいた。本年度に当課では「浦安市障がい者アート展 2023」を開催したが、結果として音楽や演劇方面の発表の機会が少ない現状にある。そのため次回開催では、出演者団体を増やす・実施日程を分割することで、文化芸術活動の発表の場を増やしていきたい。</p>

#### 4. 当日の会場の様子

別添資料2参照

#### 5. 総括

- ・来場者数は当初の目標を下回ったが、会場配置を工夫することにより、結果的に満足度の高い会場設計・公演を実現することができた。
- ・周知の効果もあり、当初のメインターゲットである障がい当事者・その家族・支援者だけでなく、こどもとその家族の参加が想定以上にあり、プログラムにマッチしていた。

(別添資料1)

## バリアフリーコンサートプログラム

### 1部

- ・名探偵コナンのテーマ
- ・アイドル
- ・銀河鉄道999
- ・J-BEST—日本を勇気づける名曲たち— (メドレー)

### 2部

- ・楽器クイズ
  - 小さな世界
  - レット・イット・ゴー
  - ミッキーマウス・マーチ
  - 紅蓮華
- ・楽器紹介のためのファンタジーメドレー
- ・ジャンボリミッキー!
- ・アンパンマンたいそう

### 3部

- ・マツケンサンバII
- ・YOUNG MAN-YMCA-
- ・SEDONA

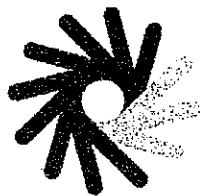
### アンコール

- ・勇気100パーセント
- ・宝島



(別添資料2)





デフリンピックのシンボルマーク



TOKYO 2025  
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

# 「デフリンピックを知ろう！」

2025年に「夏季デフリンピック競技大会(聴覚障害者オリンピック)」が、東京で開催されますので、デフスポーツの魅力を伝えるための「みんなのデフリンピック」上映会を開催することとしました。上映会終了後、デフリンピック出場経験者の井藤博和氏によるミニ講演会もありますので、多くの方のご参加をお待ちしております。



2022ブラジル大会出場  
男子団体戦銅メダル獲得  
井藤博和選手  
(鳥取県出身 浦安市在住)

【日時】2024年3月2日(土)

10:30-11:30

(受付は10:00から) 上映時間20分+講演30分

【会場】東野パティオ 第1会議室

浦安市東野 1-9-3

【参加費】上映会参加費500円

(デフリンピック運営協力金として寄付します。)

【情報保障】手話通訳・要約筆記付き

【問い合わせ先】：浦安市聴覚障害者協会事務局

Mail アドレス：urayasudeaf.office@gmail.com FAX 047 (352) 2617

当協会 HP <https://www.urayasudeaf.com/>



当協会事務局宛 (メール・FAX・手渡しOK)

「デフリンピック上映会・ミニ講演会」に参加します

名前 \_\_\_\_\_

団体名：ろう協 青バか てとわ つなく 市外 \_\_\_\_\_